

ホットライン新年号

2023年1月号



公益社団法人 富山県建築士会

TEL 076-482-4446

FAX 076-482-4448

e-mail: info@toyama-kenchikushikai.or.jp



## 年頭のご挨拶

(公社) 富山県建築士会

会長 西野 晴仁

あけましておめでとうございます。2023年の新春を迎え、心よりお喜びを申し上げます。

3年余に及んだパンデミックはワクチン接種の普及により高齢者以外では軽症化が進み、ウイズコロナの中ではありますがノーマルな社会活動への復帰へと急速に舵を切っています。しかし、この間に世界の社会・経済状況は激変し、私たちの身近な生活環境や人間関係の在り方も大きく変わってしまいました。

今年からは、これまで抑制してきた多くの事業活動を再興し、以前にも増した会の活性化を図りたいと思います。各支部のまちづくり活動をはじめ各委員会の事業を支援し、会員の資質向上のための研修や会員の建築作品・活動などの広報・情報発信の拡大などを積極的に取り入れ、魅力的な建築士会を全面的にアピールし、会員増強にも繋げたいと思います。

そのために、人口動態から予測される会員数の減少から、将来想定される規模に見合った経費削減や効果・効率の高い事業費の運用・再配分を進めるため、昨年度より業務体制を改革し大幅な人件費削減を進めてきたところですが、単なる活動の縮小・制限ではなく、当会の趣旨・目的に合った事業活動が展開できるような、より魅力的で持続可能な財政基盤の確立を目指す必要があります。全国的な会費の動向も視野に入れ、より発展的な協議を進めていきたいと思います。

近年頻発する地震や地球温暖化に伴う自然災害が多発する中で、人を守るシェルターとしての建築物の安全性は地域の人々の最も大きな関心事です。建築三会の「防災フォーラム」をはじめ、支部の防災活動を支援し建築士の役割・活動を広く社会に発信していきます。行政との防災協定は現在、県をはじめ7市1町と締結しており、残る自治体とも結べるよう努めていきますが、一方で連絡体制や実施訓練など実効性のある組織造りを進める必要があります。

また、歴史まちづくり部会のヘリテージマネージャーが中心となって県や所在地の市との連携で進めている文化財的に重要な建築物の保存利活用は、地域のまちづくりにも直結し、専門家である会員の地域貢献にも繋がり信頼関係を築く第一歩となります。身近にある建物で重要と思われるものがあつたら、積極的に保存利活用を提案して頂きたいと思います。

私たち建築士は資格者として、様々な社会活動や業務を通じ建築やまちづくりの担い手として芸術・文化や環境の形成に広く大きな役割を担っています。誇り高い建築士として、魅力ある建築士会を目指し共に活動して参りたいと思います。

結びに、本年が会員の皆さまにとりまして素晴らしい年となりますようにご祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

## ◆ 事務局

### 「令和4年度建築士定期講習」の日程について

令和元(2019)年度に受講された方は今年度が受講年度です。昨年度から申込用紙の窓口配布がなくなりましたので、ご入用の方は建築技術教育普及センターのホームページよりダウンロードしてください。3年前に普及センターの建築士定期講習を受講された方には、年度初めに普及センターから申込用紙が郵送配布されています。

会場コード	日 程	会 場	講義	定員
3B-06	令和5年 3月9日(木)	テクノホール	講師	64

時間:9:20~17:30

受講料:12,980円(消費税・テキスト2冊含む)

申込先:建築士会事務局 平日9:00~17:00

※詳細は本会ホームページをご覧ください。

### 建築関係技術者のための「監理技術者講習」 (DVD講習)のスケジュール

回	開催日
⑤	令和5年2月15日(水)
⑥	令和5年3月15日(水)

会場:富山県建築設計会館3階

時間:受付9:00開始 講習+試験9:30~17:25

申込等詳細は日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。

### 「2023年 建築富山 新春交流会」開催予定 について

新春恒例の建築関連団体による合同「新春交流会」については、本年は1テーブル5~6人の着座で、7団体で100人程度(各団体の正会員のみ)の開催を予定しています。また、今回は賛助会員の皆様へのご案内は見合わせる予定です。、何卒ご容赦願います。現状を鑑み、皆様のご理解を賜りたくお願い申し上げます。ご出席をお願いする方には、改めて幹事会(富山県建築士事務所協会)よりご案内いたします。

開催日:令和5年2月17日(金)18:00~19:30

会場:富山県民会館8階 バンケットホール

## ◆ 研修委員会

### 専攻建築士新規登録及び更新申請について

受付期間:令和5年1月4日(水)~2月28日(火)

申請条件:新規登録の方 CPD単位12単位以上(直近1年間)  
登録更新の方 CPD単位60単位以上(過去5年間)

※専攻建築士の有効期限は5年間です。

(今年度更新対象の方には別途ご案内申し上げます。)

申請方法:更新申請は、書類申請に加えWEB申請も可能となり、申請料も格安となっています。(新規は書類申請のみ)なお、専攻建築士の登録期限が切れている方も更新が可能です。

申請手数料:17,600円(新規)

13,200円(窓口での更新)9,900円(WEBでの更新)

特別措置:令和4年度専攻建築士の新規ならびに更新申請に際し、新型コロナウイルス感染症により講習会やセミナー等の開催が減少していることを考慮し、日本建築士会連合会では下記の措置を暫定的に実施することと致しました。

### 日本建築士会連合会誌「建築士」CPD連載講座の一挙掲載

(2022年11月~2017年1月までの5年間分。設問に回答することによりCPD単位を取得できます。詳細は日本建築士会連合会ホームページをご覧ください。)

## ◆ 歴史まちづくり部会・新建築家技術者集団合同開催 「黒部 仁王門」見学会のご案内

日時:令和5年3月18日(土)14:00~受付

場所:黒部市三日市3646番地 仁王門

案内役:平野 明 氏(平野工務店社長)

内容:仁王門の歴史、建築様式、保存活動の話と見学

定員:先着順15名(どなたでも参加できますが先着順です。)

参加費:会員1,000円 会員外1,500円(資料代を含む)

申込・問合先:歴史まちづくり部会 担当 金山

Email:kanayama1949@gmail.com FAX:076-424-7454

CPD:1単位予定

交通機関・駐車場:建物周囲に14台分の駐車場があります。

## ◆ 富山県木造住宅生産体制強化推進協議会 次世代住宅のための実務研修会のご案内

主に中小工務店の設計・工事関係者を対象に、次世代住宅の基礎的な知識と設計・施工に係る実務を習得する標記講習会を開催します。

日時:1月25日(水)13:00~17:50

会場:南陽吉久(株)(高岡市能町750)

申込等詳細は本会ホームページをご覧ください。

## ◆ 富山県

### 「木造住宅耐震リフォーム達人塾」開講のご案内

耐震改修事業者等の技術力の向上のための講習会として、低コスト工法等を習得していただくための講習会を開講いたします。

昨年同様のオンライン版講習会に加えて、対面版講習会(施工演習コース)も開催します。オンライン版の受講者の方は対面版を無料で受講いただけます。詳しくは同封のチラシをご確認ください。

### オンライン版

日時:令和5年2月28日(火)まで(受講期間内は何度でも受講可能です)

建築CPD:アドバンスコース7単位(予定)、  
施工演習コース3単位(予定)

参加費:4,520円(テキスト・資料代(送料含む))

※令和3年度受講者は2,520円

### 対面版<施工演習コース>

日時:令和5年2月6日(月)午前、午後

※講習内容は午前午後共同

会場:富山市職業訓練センター

(富山市向新庄町1丁目14-40)研修室G他

参加費:4,000円(テキスト・資料代(送料含む))

※オンライン版受講者は無料

問合先:富山県土木部建築住宅課(TEL:076-444-3356)

令和5年1月4日

公益社団法人 富山県建築士会  
正 会 員 各 位

公益社団法人 富山県建築士会

選 挙 管 理 委 員 会  
委員長 金山 泰夫

### 公益社団法人富山県建築士会代議員選挙について

公益社団法人富山県建築士会定款（以下「定款」という。）第5条第2項に規定する現在の代議員の任期は、令和5年3月までとなっています。このため、新たに令和5・6年度代議員を選出するため、定款第5条第3項に基づきに代議員選挙を行います。

代議員選挙は「公益社団法事富山県建築士会代議員選挙管理規程」（以下「選挙管理規程」という。）に基づき、次のとおり行いますのでお知らせいたします。

なお、今回選出された代議員の任期は令和7年3月までです。

#### 記

#### 1. 代議員選挙告示日（立候補の届出日）

（1）告示日：令和5年3月6日（月） 受付時間：9時～17時

（2）立候補の届出は、代議員選挙立候補届に記入の上、告示日に公益社団法人富山県建築士会事務局（富山市安住町7番1号 富山県建築設計会館2階）までご提出下さい。郵送の場合は、封書により告示日の受付時間内に到着するよう配達日指定でお送り下さい。なお、立候補の書式は富山県建築士会ホームページからダウンロードできます。

#### 2. 代議員選挙

選挙管理規程第17条に基づき、立候補者の数が選挙区毎の定数を超えた選挙区は選挙となります。

（1）選挙予定日：令和5年3月23日（木）

（2）詳細は選挙となる選挙区の正会員の皆様に、告示日から7日以内に、投票用紙同封してご案内いたします。

#### 3. 選挙区の区割りとは代議員定数

選挙区の区割りは選挙管理規程の別表に定められており、支部となります。

代議員定数は正会員27名に1名となっており、選挙区毎の令和4年12月1日現在の正会員数に基づいて算出し、次のとおりとなりました。

選挙区の区割り	代議員定数	選挙区の区割り	代議員定数
新川支部	8名	射水支部	3名
中新川支部	2名	高岡支部	7名
富山支部	15名	氷見支部	2名
婦負支部	4名	砺波支部	7名
		合 計	48名

## 氷見支部「氷見市芸術文化館見学会」+「空き家対策」報告

開催場所：氷見市芸術文化館

日時：令和4年11月23日(水・祝) 14:00～16:30

参加人数：28人

### 第1部

2020年9月に着工した芸術文化館が開館しました。氷見市本町にあった旧市民会館は耐震強度不足から2014年末に閉館し、市内には大型ホールが8年間無い状態でした。ようやく私たちの町に芸術文化の新たな拠点が出来ました。

そして氷見市の新しい「まちの顔」をNASCA代表取締役古谷誠章氏より説明を伺いました。



設計中に、予想される豪雨浸水高0.5mが最大5mに変更されたため、ホールの主要機能をすべてピロティで持ち上げた。外観は周囲の緑や黒瓦の家並みに調和する色を、内部では氷見の朝日や海を思わせる色を計画した。ホールは音響性能に優れたシューボックス型とし、エアーキャスターによる移動式客席ワゴンを採用して、段床型からアリーナ型、完全な平土間まで、音楽、演劇、スポーツなど、バラエティに富んだイベントを可能にしている。ホール両側にマルチスペースとロビーを配置し、界壁を全開してホール領域を拡張、さらに大階段を介して青空広場にまで連続可能である。市民が日常的に滞在し、主役となって活用する、市民が文化を創造する次世代の多目的ホールとなっている。



### 第2部

漫才 母心による「楽しく学ぶ空き家の課題 IN 氷見」と題して空き家対策について笑いながら楽しく学びました。空き家は放置すると景観や治安が悪くなり衛生上も良くなくまた放火される危険もあります。

母心のオカンこと嶋川さんの自宅の隣の空き家にホームレスが住み着いていたこともあり、活用方法として売却、寄付、有効利用を挙げ行政や専門家への相談が大事と呼びかけました。

